



何ひとつ
今回ばかりは違うと
変わっていませんね
思っていたのに...

そ、それは
ともかく...!

何でそこを
そんなふう
に隠してんの...?

これは...サイズが
合わないから
仕方なく...

そ...そんな
はずないよ!

ギリギリ隠せる
くらいのサイズを
僕が直接選んだんだ

ごめん...
僕が悪かった...

何か隠しているん
でしょ!

ほ...坊っちゃん?





ごめん！
ごめん！
ごめん！
まさかとは
思ってたけど…！

グイッ

いいから
離れてください
……！！

キュ

ウウウ

気づけなくて
悪かった！

そんなことは…っ

勃起乳首のせいで
胸当ての部分
閉まらなくな
って隠して
いたんだね

こんな生意気な
乳首なんか…

僕がちゃんと
元に戻して
あげる！

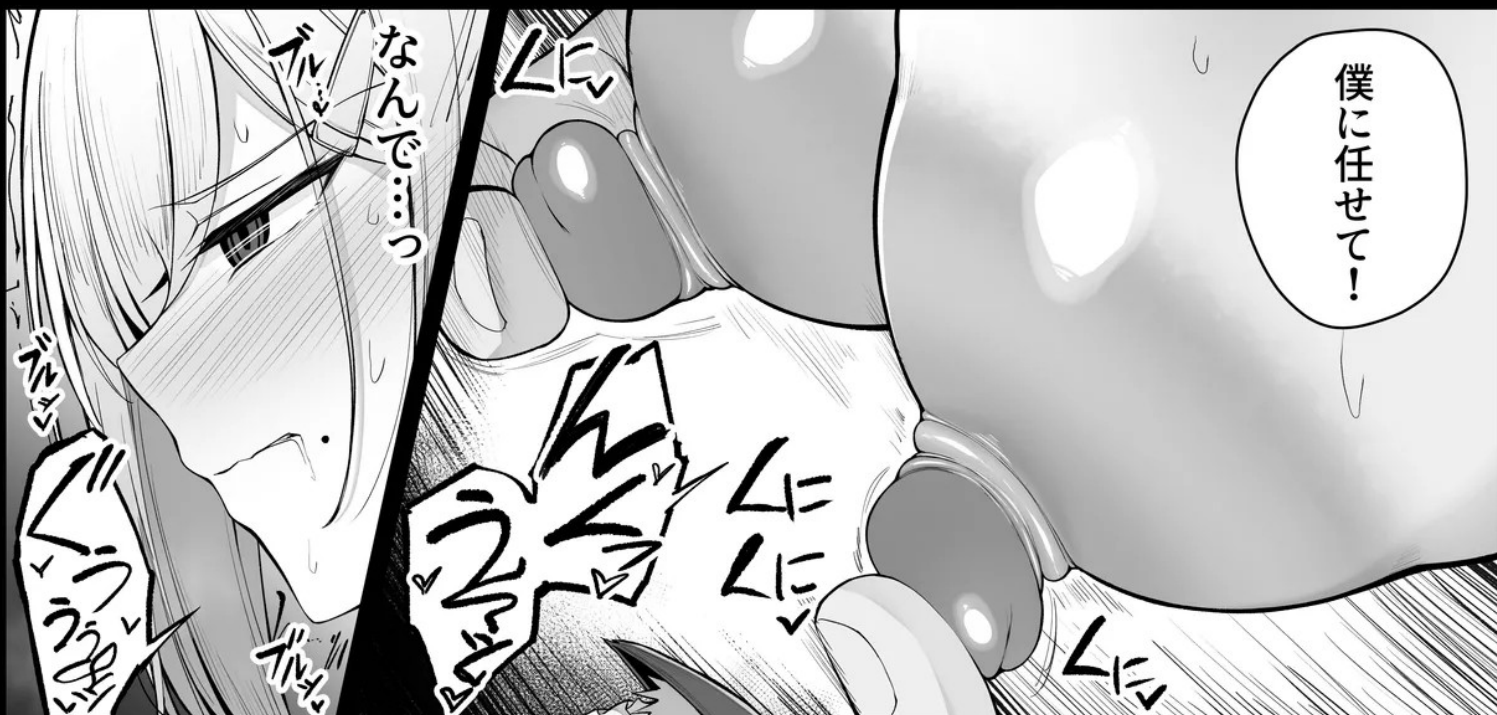
は！？

クミン

きゅん

きゅん

きゅん





……っ
ぼ、坊っちゃんま……

無理に
押し込んで……
戻りませんから……っ

もう
おやめください……っ

やだ！

僕が必ず
累の陥没乳首を元の形に
戻してみせるから！

だから
そんな気遣いは
いりませんから
……っ

感じちゃダメ
感じちゃダメ

感じちゃ



ポッポッ

うーん…
全然戻る気配が
しないな…

それは…私が
何とかしますから…

本日はこの辺で
終わりにしてお部屋に
お戻りください…っ

する…

このままだと
累の勃起乳首を
屋敷のみんなに
見られてしまう…

どうしよう…

プルプル…

ポッポッ

はーん

はーん

はーん

遅くなると
また旦那様に
叱られまから…

えええ
でも…



あ……危なかった……

乳首……っ

敏感になり
すぎてる……っ

あのまま
続けていたら…

はーん

きつと……っ





これって...何?

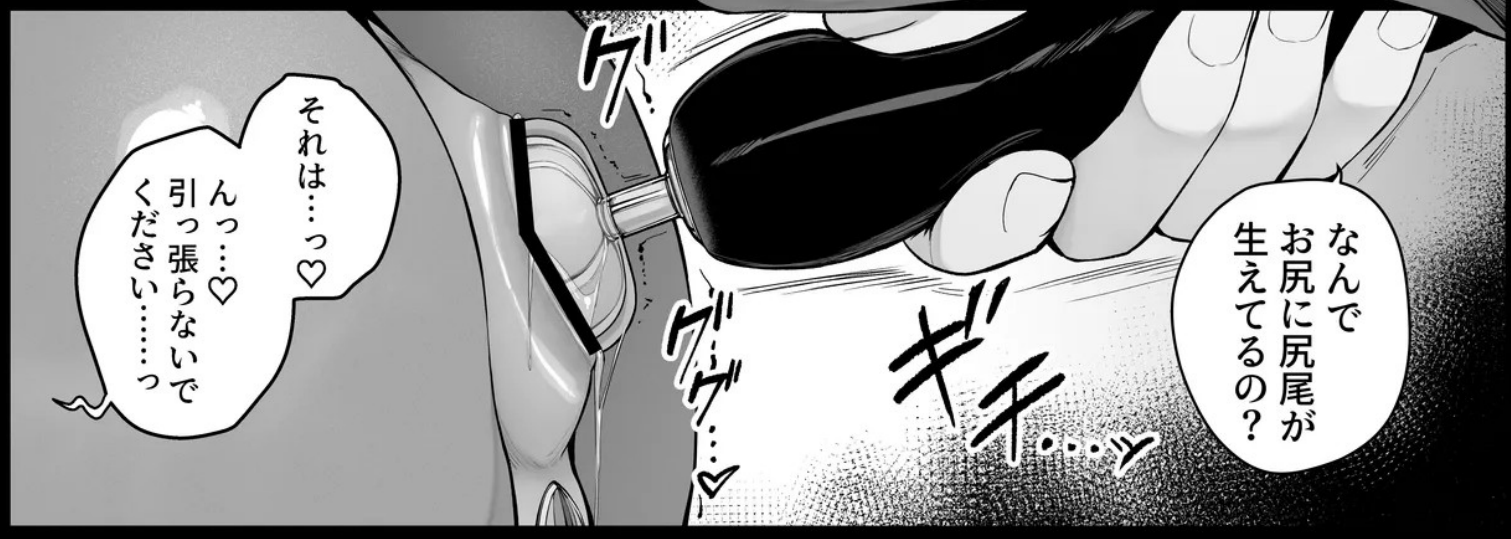


...あのと緊

はい...
なんですよ...



手おろさ...?



なんで
お尻に尻尾が
生えてるの?

それは...っ♡
んっ...♡
引っ張らないで
ください...っ

あ、ごめん…

…そもそも…っ
この衣装を
持ってきたのは…
坊ちゃまでは
ありませんか…

なのに
今さら何を…!!

僕が渡したのは
ただのコスチューム
だけだよ…?
累こそ
何を言ってるの?

それと人間に
尻尾が生えるのは
関係ないでしょ…?

…本気で
怒りますよ?

そんなの
常識じゃん…

とにかく
累はこの尻尾が
邪魔なんだよね?

はあ!?

グイ…♡

ぎゅ…

ブル…

ブル…

ギリ…

はぁ…

はぁ…

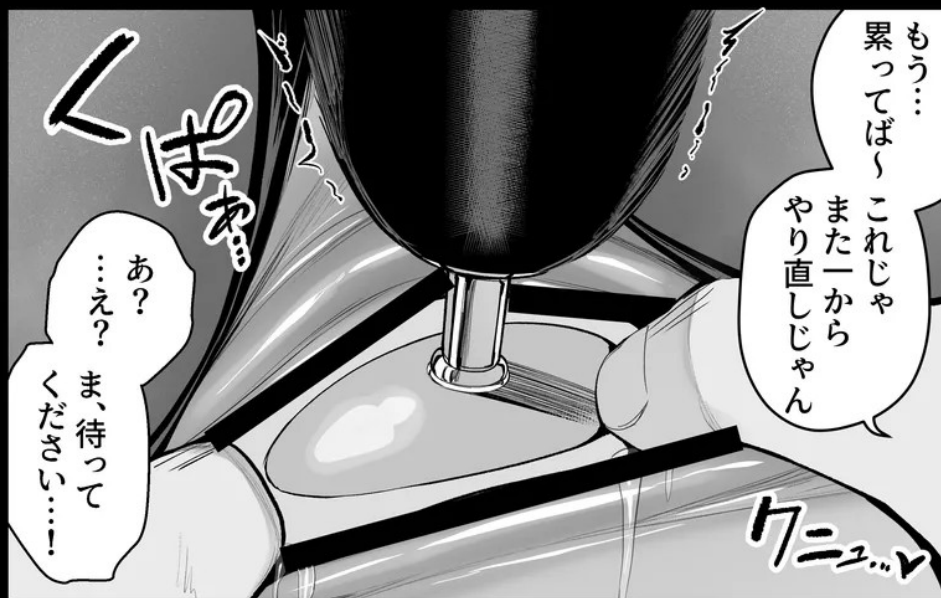
はぁ…

ブル…

ブル…

ブル…







まさか
こんなものを
啜えていたなんて...

全然
知らなかったよ...!

しかも
開きっぱなしで
すぐくぱくぱく
してるし...

だ...大丈夫!?

しっかりして累!

へ...?



どうしよう...

まだ乳首の方も
元通りに
できてないのに...

後でいじるしか
ないのかな...